

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年07月31日

計画の名称	富山市における住環境整備とにぎわい拠点の創出（第4期 富山地域住宅計画）															
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	富山市															
計画の目標	子供から高齢者、障害者まですべての人が安心して快適・安全に暮らすことができる住環境を整備する。 まちづくりと連動した地域の活性化に寄与する住環境を整備する。															
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,154	A	1,154	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）			0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	公営住宅の建替等を推進し、老朽化公営住宅の割合を下げる。【18.7%（R2当初）→16.2%（R6末）】			
	老朽化公営住宅の割合 （老朽化公営住宅比率）＝（耐用年限超過住戸数）／（全住戸数）	19%	%	16%
2	公営住宅におけるバリアフリー化住宅の割合を上げる。【39.6%（R2当初）→42.0%（R6末）】			
	公営住宅の管理戸数に対するバリアフリー化戸数の割合 （バリアフリー化住戸比率）＝（バリアフリー化戸数）／（全住戸数）	40%	%	42%
3	地域優良賃貸住宅（高齢者型）入居割合を上げる。【93.9%（R2当初）→100.0%（R6末）】			
	地域優良賃貸住宅（高齢者型）の入居割合 地域優良賃貸住宅（高齢者型）入居戸数／地域優良賃貸住宅（高齢者型）管理戸数	94%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	富山市	直接	富山市	－	－	公営住宅ストック総合改善事業（長寿命化・福祉対応・居住性向上・脱炭素社会対応）	個別改善（長寿命化・福祉対応・居住性向上・脱炭素社会対応）16団地73棟	富山市	■	■	■	■	■	773		策定済
	A15-002	住宅	一般	富山市	間接	個人	－	－	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	公的賃貸住宅家賃低廉化補助等（地優賃）	富山市	■	■	■	■	■	123		－
	A15-003	住宅	一般	富山市	直接	富山市	－	－	市営賃貸住宅改善事業	市営賃貸住宅における改善1団地	富山市			■			11		策定済
	A15-004	住宅	一般	富山市	直接	富山市	－	－	公営住宅解体事業	老朽化した公営住宅の解体30戸	富山市	■					8		策定済
	A15-005	住宅	一般	富山市	直接	富山市	－	－	住宅政策推進事業	住宅政策推進のための各種調査等	富山市	■	■				17		－
	A15-006	住宅	一般	富山市	間接	民間	－	－	消雪装置設置事業	町内消雪装置整備支援	富山市	■	■	■	■	■	156		－

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
		一体的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-007	住宅	一般	富山市	直接	富山市	－	－	公営住宅等整備事業	既存公営住宅の除却	5 4 戸	富山市		■	■	■	■	66		策定済		
												小計							1,154			
											合計								1,154			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
富山市活力都市創造部住宅政策課 富山市建設部道路河川管理課	令和8年8月
	公表の方法 HPにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・富山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、バリアフリー化工事を実施した結果、高齢者に配慮した住宅の割合が増加し、居住性が以前より向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	・公営住宅近傍やその他の住宅地において、町内会が行う消雪装置整備の助成を行った結果、地域の自主的な活動の支援や克雪を図ることができ、快適な住環境を整備することができた。

○特記事項（今後の方針等）

・市営住宅については、富山市公営住宅等長寿命化計画に基づき修繕・改善等を行い、今後も持続可能な住宅セーフティネットの構築を図りたい。
 ・目標値に到達しなかった老朽化公営住宅の割合、バリアフリー化戸数の割合については、今後も積極的に事業を進め、数値の改善に取り組むたい。
 ・地域優良賃貸住宅（高齢者型）の入居割合については、一定の効果が見られたが、目標の達成には至らなかったため、今後も引き続き低廉化事業を行い、入居率の改善を図りたい。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	老朽化公営住宅の割合		
	最 終 目標値	16%	用途廃止した団地住戸の解体を積極的に実施したが、月岡団地の建替事業を見直した結果、事業が進まなくなったことにより、全体の管理戸数が上がらなかったため。
	最 終 実績値	17%	
2	公営住宅の管理戸数に対するバリアフリー化戸数の割合		
	最 終 目標値	42%	月岡団地の建替事業により、バリアフリー化戸数が増える予定であったが、事業が進まなくなったことにより、バリアフリー化戸数が増えなかったため。
	最 終 実績値	41%	
3	地域優良賃貸住宅（高齢者型）の入居割合		
	最 終 目標値	100%	日々入退去の入れ替わりがあり、令和6年度末時点では退去者の増加により、入居戸数が減少したため。
	最 終 実績値	86%	

(参考様式3)

社会資本総合整備計画 参考図面

